



昨年10月に発生した令和元年台風第19号は、日本各地で甚大な被害を及ぼしました。町田市内でも土砂災害等が発生し、約3000人が避難施設へ避難しました。

この台風が接近した日、市内で避難施設開設に携わった2人の方に、当時の様子についてお話を伺いました。

危機のときこそ みんなで 助け合う



町田第五小学校 校長 五十嵐俊子氏

この日は、「いざというときに自分の命を守ること、仲間と助け合って過ごすこと」をねらいとして、防災教育の取り組みである4年生の避難所宿泊訓練を予定していました。ところが、夕方に町田市全域に避難準備・高齢者避難開始が発令され、訓練は中止し、本校は本物の避難施設となりました。本校は、今までも避難施設になったことはありましたが、宿泊者が出たのは初めてでした。結果的には高齢の方や赤ちゃん連れのご家族など、71の方が宿泊されましたが、「いざとなったら来ます」と様子を見に来られた方を含めるともっとたくさんの方が来られました。

市の避難施設対応職員が奔走している姿を見て、避難していた大学生にエアマットの空気入れを頼みました。すると気持ち良く引き受けてくれ、周りにいた方々も「何かやれることはありませんか」と、次々に手伝いの輪が広がりました。外国の方が避難しに来られたときも、受け付けで英語がうまく伝わらずに困っていると、その様子を見ていた方が「任せて」と英語で話してくださいました。その後、外国の方も「手伝いますよ」と言ってくれて嬉しかったですね。

また、警察の方が夜通し何度も様子を見に来てくださるなど、多くの方に支えられていると感じました。学生や地域の方、外国の方などさまざまな立場の方が協力し合っていて、避難施設内は、常に温かい雰囲気包まれていました。私自身も避難施設運営に携わり、危機のときこそみんなで助け合う必要性を改めて感じました。

——現状を良くするために、自分はどう動くかを意識する

台風は進路が予測できるので事前の準備ができましたが、地震は突然起きます。また、避難生活が長期化すれば新たな問題が発生する可能性もあります。今回のような助け合いの雰囲気をつくるには、避難者の寛容・協力や一人ひとりの当事者意識が重要だと思います。

防 災

ボランティア

——いざというとき自分で守る みんなで守る——

阪神淡路大震災発生後、国内外から多くのボランティアが駆け付けました。このとき、被災地のニーズに対応する活動が行われ、共助による防災活動の原点となりました。そして、阪神淡路大震災が発生した1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日・21日は「防災とボランティア週間」と定められました。

問 防災課 ☎ 724・2107

● 防災ボランティア

救援活動に限らず、復旧・復興の取り組み、平常時の予防や訓練、防災意識の啓発など、さまざまな参加の仕方があります。避難施設で避難者同士が助け合う、隣近所に声を掛けて安否確認をする等、一人ひとりが自分にできることを誰かのために行うこともまたボランティアの一つです。

災害時におけるボランティア活動

町田ボランティアセンターでは、ボランティア活動に関する情報の提供や活動先の紹介、相談事業を行っています。大規模災害時には、町田市地域防災計画に基づき、被災地域が早期に復旧・復興できるように市内外から駆け付けるボランティアと市内でボランティアを必要とする方を結ぶ災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者・被災地への支援を行います。

問 町田ボランティアセンター ☎ 725・4465
町田市福祉総務課 ☎ 724・2133

災害ボランティアセンターが設置された場合は こんな活動を行います

- 在宅者の安否確認
- 支援物資の仕分けや配送
- 避難施設の運営支援
- 被災家屋の片付けや引っ越しの支援
- 子どもの遊び相手、学習支援



● もちろん指揮する人も必要ですが、避難者が増えたときに自分のスペースを融通したり、段ボールベッドの設営をしたりして、新たな行動に移るときに、「～してくれ」ではなく、現状を良くするために、自分はどう動くかを意識して、知恵を出し合うことが大切だと思います。

子どもたちには、訓練や授業を通して、“お互いの存在を尊重しながら、仲間と協働して問題を解決する力”を学び、危機のときにこそ、進んで困っている人を助けられるようになってもらいたいと考えています。

お互いを知り、
支え合える
関係をつくる

相原元橋町会 会長 近藤修氏

台風の日、私は外出していましたが、市の避難勧告が出たことを緊急速報メールで知り、急いで帰宅しました。午後5時過ぎに洪水時集合場所となった農協(JA町田市堺支店)の様子を見に行きましたが、既に何人の方が避難されていました。午後7時ごろには約50人が農協に集まっており、ほぼ満杯の状態で、これから避難に来られる方は、別の施設への避難を案内するようになると聞きました。雨が強まる中、この近くにお住まいの方が遠く離れた施設に向かうのは危ないと思い、農協から約200m離れた元橋会館を開放しても構わないと、市へ申し出ました。

その後、元橋会館を開放し、近所にお住まいのお年寄りの方や相原の西端にある武蔵岡団地にお住まいのご夫婦など、町会の加入を問わず、避難者を受け入れました。受け入れの際には、農協から毛布等の物資をお借りした一方、農協で不足していた物資等を元橋会館から貸し出すなどして過ごしました。

——防災意識が変わってきている今こそ、万全な防災体制を

昨年9月に発生した台風第15号が日本各地に甚大な被害を及ぼしたこともあり、11月に実施した防災訓練の参加者がかなり増えました。災害に対する皆さんの危機意識は非常に高まっていると思います。お年寄りも早くから避難されていましたし、若い方やペット連れの方もおられました。相原は比較的被害が少ないと思われていますが、台風第19号では土砂崩れや道路冠水等がありましたので、より一層の対策が必要です。

台風15号の暴風や19号の豪雨は、今まで経験したことのないレベルであり、従来の対策だけでは足りないと感じることもありました。

町会では毎年、防災備蓄品の点検をしています。避難が長期化した場合には物資が足りないので買い足したり、停電に備えて発電機を購入する必要があると思いました。また、私どもの町会は自主防災組織のメンバーが毎年変わるので、恒常的な防災組織の組成ができないか検討中です。防災意識が変わってきている今こそ、万全な防災体制を構築すべきだと思っています。

災害時は地域の皆さんが助け合うことが重要です。まずは、地域の方同士がお互いを知り、支え合える関係をつくれるよう、地域の行事に積極的に参加して欲しいですね。また、市や町田消防署、町田市消防団の協力を得て、避難施設開設訓練や町会自主防災訓練等も実施しているので、これを機により多くの方に参加していただき、地域の防災力を高められたらと考えています。

災害に備える

自分で守る 自助

避難に必要な非常持ち出し品を準備しましょう

まずは命を守ることが最優先ですが、避難施設へ避難する際は、非常持ち出し品を持っていきましょう。避難施設には、最低限の物資しか備蓄されていません。水・食料品や着替え、スマートフォンの充電器等をリュック等の両手があぐものに入れ、いざというとき持ち出せるように事前に用意しておきましょう。



みんなで守る 共助

大規模災害の際は、行政だけでは被害を最小限に食い止めることは困難です。過去の災害でも、地域住民の「共助」が多くの命を救った事例があります。お年寄りや小さな子どもがいる家庭等、地域ぐるみで支えられるよう、普段から隣近所で協力し合いましょう。

能ヶ谷町内会・自主防災隊の取り組みをご紹介します！

●防災訓練の必要性を考える場～鶴川第二小学校地区総合防災訓練

地域への仲間入りの一歩として、自主防災隊と教員が連携してマンホールトイレや手押しポンプ等の使い方を5・6年生に教えています。行政がいなくても地域住民主体で避難施設開設等ができるよう訓練しています。

●地域独自の見守り～災害時の安否確認と避難支援

災害時の安否確認や救出、避難施設への誘導・付き添い等の支援が必要な方の名簿を作成し、戸別訪問で詳細を聞き取るなど、地域独自の見守りの仕組みを構築しています。

防災フェアを開催しています

備蓄品など家庭での震災対策に関する展示や防災マップの配布等を行います。

日時 1月17日(金)まで
午前8時30分～午後5時
(17日は午後4時30分まで)

会場 イベントスタジオ(市庁舎1階)

問 防災課 ☎ 724・2107

● 地域防災にあなたの力を生かしませんか？

①わがまちを災害から守る！「町田市消防団」

問 防災課 ☎ 724・3254

②防災に興味のある小・中学生、高校生募集！

「町田消防少年団」

問 町田消防署 ☎ 794・0119

③専門知識を生かして、消防活動等を支援しませんか？

「東京消防庁災害時支援ボランティア」

問 町田消防署 ☎ 794・0119

※要件等の詳細は、①町田市ホームページ②③町田消防署ホームページをご覧ください。

健康案内

コレステロールが気になる！ 2 日 で 変 わ る 女 性 の 健 康 セ ミ ナ ー

コレステロールとは何か、また、検査値を下げるためのコツをお伝えします。

対市内在住の18～64歳の女性
日①2月13日(木)午前10時～正午②2月20日(木)午前10時～午後1時、全2回
場健康福祉会館
内①保健師の講話、スポーツトレーナーによるヨガを取り入れたストレッチ②栄養士による調理実習と食生活の話

定24人(申し込み順)
費500円(食材費)
申1月16日正午～2月6日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス**コード**200116Bへ。

問保健予防課☎722・7996

募 集

町田市都市計画審議会 市 民 委 員

都市計画の案や、都市計画に関する事項を、市長の諮問に応じて調査・審議する都市計画審議会は、学識経験者・市議会議員・関係行政機関の職員・市民委員で構成されています。今回、その市民委員を募集します。
対市内在住の20歳以上で、市の他の審議会委員等を務めていない方
任期4月1日～2022年3月31日
募集人数2人
選考1次＝書類、2次＝面接
申募集要項を参照し、申込書と論文を1月29日まで(必着)に直接または郵送で都市政策課(市庁舎8階)へ。
※詳細は募集要項(都市政策課で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)をご覧ください。

ードも可)をご覧ください。
※募集要項・申込書等を郵送希望の方は都市政策課へご連絡ください。
問都市政策課☎724・4247

2020年度の 共同研究者を公募しています

町田市未来づくり研究所は、市が直面する課題に関する調査及び研究を行う、自治体内の政策研究機関です。人口減少や人口構造の変化に伴うさまざまな課題に対して適切な対応策を考えるため、4月から、テクノロジーを活用した町田市の将来都市像に関する研究を行います。この研究の共同研究者を公募しています。
対大学
※要件等の詳細は町田市ホームページをご覧ください。
問町田市未来づくり研究所(企画政策課内)☎724・2103

お知らせ

基幹統計調査を実施します 2020年農林業センサス

農林水産省、東京都、町田市では、基幹統計調査である、2020年農林業センサスを実施します。

この調査は、農林業の実態を把握し、農林業施策の策定等に活用することを目的に、5年に1度実施する重要な調査です。農林業を営む個人や法人(会社や営農組織等)のすべてが対象となります。

1月中旬から、統計調査員証を携帯した調査員がお伺いし、農林業経営の状況の聞き取りと、調査票への記入をお願いします。なお、回答いただいた内容の秘密は厳守されますので、正確にご記入いただきますよう、ご協力をお願いします。

問市政情報課☎724・2106

お気軽にご相談ください 2月、3月の母子健康案内

事業名	対 象	会 場	開催日		時 間	内容／その他	問い合わせ
プレママ・パパクラス (申し込み制) 申 イベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス コード A コース＝190228M、Bコース＝190228Nへ	16～35週の妊婦とその夫	健康福祉会館	Aコース	2月7日、3月6日(金) 2月14日、3月13日(金)	午後1時30分～4時	妊娠中の過ごし方、歯の衛生等 分娩経過とリラクセス法等	保健予防課 地域保健係 ☎725・5127
			Bコース	2月22日、3月21日(土)	午前10時～正午	もく浴実習、妊婦体験等	
乳幼児・母性相談 ※母子健康手帳をお持ちのうえ、直接会場へおいでください。	2か月以上の未就学児とその保護者	健康福祉会館 鶴川保健センター 子どもセンターばあん 忠生保健センター 小山市民センター		2月10日(月)、25日(火)、3月9日(月)、23日(月) 2月3日、3月2日(月) 2月14日、3月13日(金) 2月17日、3月16日(月) 3月27日(金)	受け付け＝午前9時45分～11時30分、午後1時30分～3時 受け付け＝午前9時45分～11時30分	身長・体重測定、保育相談、栄養相談、歯科相談、母親のからだや気持ちの相談	
母性保健相談、母乳育児相談 申 来所相談と乳房マッサージは要予約、電話で保健予防課へ	市内在住の方(里帰り中の方の参加も可)	健康福祉会館		2月6日、13日、20日、27日、3月5日、12日、19日、26日(木)	午前10時～正午、午後1時～3時	助産師による相談、乳房マッサージ／電話相談は随時可、健康福祉会館(☎725・5419)へ	
プレママクッキング (申し込み制) 申 イベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス コード 190319Pへ	16～35週の妊婦	健康福祉会館		2月27日、3月19日(木)	午前10時～午後1時	調理実習、会食、妊娠中の食生活の話 費 500円(食材費)	保健予防課 保健栄養係 ☎722・7996
離乳食講習会(初期・後期)、 幼児食講習会／申し込み制 申 イベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス コード 初期＝190319S、後期＝190319K、幼児食＝190319Yへ	4～6か月児の保護者	健康福祉会館 鶴川保健センター	初期	2月3日(月)、17日(月)、3月5日(木) 3月17日(火)	午前10時5分～11時45分 午後1時40分～3時20分	離乳食の話と試食	
	8～10か月児の保護者	健康福祉会館 鶴川保健センター	後期	2月6日(木)、3月9日(月) 3月17日(火)	午前10時5分～11時40分	離乳食後期の話と試食、歯の話	
	1歳6か月～2歳0か月児の親子	健康福祉会館	幼児食	2月12日、3月11日(水)	午前9時55分～11時45分	親子遊び、幼児食の話と試食	

※プレママクッキングを除き、各日とも同一内容です。詳細はまちだ子育てサイトでもご覧いただけます。

「農活」でリフレッシュ！ 2020年度農園利用者及び研修生を募集します

問農業振興課☎724・2166

市内には、さまざまな農業体験メニューがあります。仕事の息抜きや健康増進、食育など目的に合わせて「農活」を始めませんか。

	農業体験農園	七国山ファーマーズ農園	町田市農業研修
概 要	農家の指導のもと、区画割りした畑で種まき、苗の植え付けから収穫まで、1年間で約20種類の野菜作りを楽しめます。農具・種・苗等も準備不要で、初心者でもプロ並みの野菜が作れます。	農業資材の売店やトイレ、貸出農具を備えた施設「七国山ファーマーズセンター」が併設されている、JA町田市が設置する区画貸し農園です。管理人へ栽培方法などを相談できるため、初心者でも安心して家庭菜園を楽しめます。	市が開設した研修農場で、約80㎡の区画を管理しながら一般的な栽培技術を学びます。農家を支援する援農者や新たに農業経営を目指す方向けで、仕事を続けながらの受講も可能です。
対 象	自家用車を使わず農園に来ることができる方	市内在住の、年間を通じて熱心に耕作できる、自家用車を使わず農園に来ることができる方	市内在住の、小野路町の研修農場に通うことができ、農家を支援する援農活動や農業経営を目指す方
利用・研修期間	4月～2021年2月(11か月、更新可)	4月～2021年2月(11か月)	4月～2022年2月(1年11か月)
場所・定員	サンフィール・楽園(小山町1167-1) ななくに農園(野津田町2160) 本町田・河原農園(本町田2124) 森野ファーム・渋谷(森野4-233) 千都の杜・クレインファーム(能ヶ谷6-3000-18) つくし野ファーム(つくし野3-20-4) 大地の恵南町田農園(鶴間7-10) ※いずれも抽選です。 ※場所の詳細は町田市ホームページをご覧ください。 ※駐車場はありません。	野津田ファーマーズ農園(野津田2176-1) 募集区画＝30㎡ 71区画(抽選) 交通＝小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田経由野津田車庫行き、または鶴川駅行きバスで「薬師ヶ丘」下車、徒歩約10分 ※駐車場はありません。	町田市農業研修農場(小野路町278番) 募集人数＝13人(選考) ※研修は、毎週土曜日午前9時～11時30分(午後に至る作業日もあり) ※詳細は、募集案内(農業振興課(市庁舎9階)、各市民センター、各駅前連絡所で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)をご覧ください。 ※駐車場があります。
費 用	4万2000円／年(約30㎡区画) (農具・種・苗などは農園主が用意)	2万2000円／年(30㎡区画) (農具・種・苗・資材などは利用者負担)	4万円／年(講師料、傷害保険料、各自栽培する野菜の苗や種子代、肥料・農薬・農業用資材等)
申し込み	往復ハガキに住所・氏名・電話番号・年齢・希望農園名、返信用にも宛先を明記し、2月8日まで(消印有効)にJA町田市経済センター農業体験募集係(〒194-0035、忠生3-7-2)へ	往復ハガキに住所・氏名・電話番号、返信用にも宛先を明記し、2月28日まで(消印有効)にJA町田市経済センター野津田ファーマーズ農園係(〒194-0035、忠生3-7-2)へ	募集案内に添付の応募用紙に必要事項を記入し、2月5日まで(消印有効)に郵送で農業振興課へ。
問い合わせ	JA町田市経済センター営農支援課☎792・6111		農業振興課☎724・2166

納付はお済みですか？

1 月 は、「市・都民税、国民健康保険税」の納付月です

問納税課☎724・2121

お店や会社の広告を載せてみませんか

2020年度 広告募集中!

町田市ホームページ・広報まちだ

市民生活に関係の深い広告を募集します。詳細はお問い合わせください。

※掲載できる広告の制限等があります。応募説明書類等をお送りしますので、希望する方は広報課へご連絡ください。

○町田市ホームページ

対サイトを有する事業主

期間5月1日～2021年4月30日(申し込みは1か月単位)

サイズトップページ＝縦50ピクセル×横130ピクセル、セカンドページ＝縦45ピクセル×横200ピクセル

費

トップページ3万円、セカンドページ2万円(1枠1か月あたり)

※3か月以上の長期掲載割引、セカンドページや広報まちだとのセット割引もあります。詳細は町田市ホームページをご覧ください。

○広報まちだ

対市内または近隣市に事業所を有する事業主

期間4月15日号～2021年4月1日号

の各号(毎月1日・15日発行)

募集枠数各号3枠(同じ号に最大2枠まで申し込み可)、いずれも抽選

サイズ縦42mm×横80mm

掲載位置本紙12面下を参照

費5万円(各号1枠あたり)

◇

募集期間2月13日(木)まで

問広報課 ☎724・2101

まちだ子育てサイト

まちだ子育てサイトに掲載する有料広告(バナー)を募集します。

※掲載できる広告の制限等がありま

す。詳細はまちだ子育てサイトをご確認ください(トップページ[バナー広告の募集について])。

対サイトを有する事業主

期間5月1日～2021年4月30日

募集枠数トップページ9枠(縦70ピクセル×横145ピクセル)

※1事業主につき1枠までです。

費1万5000円(1枠1か月あたり)

申申込書(まちだ子育てサイトでダウンロード)に記入し、直接または郵送で子ども総務課へ。

問子ども総務課 ☎724・2876

会計年度任用職員募集

募集内容、申込方法等の詳細は、募集要項(町田市ホームページでダウンロード、または問い合わせ先の各課窓口で配布)をご覧ください。

任用期間4月1日～2021年3月31日

※社会保険・雇用保険等勤務条件により加入有り(5、6-②③、11を除く)／通勤手当相当分の支給有り／勤務条件により期末手当の支給対象となる場合有り(2-④、3-②、5、6-②③、11を除く)。



▲町田市ホームページ

職 種		勤務場所	募集人数 ※勤務時間等の詳細は 募集要項を参照	報 酬	申込期限	申し込み・問い合わせ
1	放課後児童支援員	中央学童保育クラブ、つるっこ学 童保育クラブ	月20日＝3人	月額21万円	1月24日	児童青少年課 ☎724・2182
2	放課後児童支援員 (補助)	中央学童保育クラブ、つるっこ学 童保育クラブ	①月20日＝3人程度 ②月16日＝8人程度 ③月16日＝2人程度 ④月12日＝5人程度	①月額13万円 ②月額10万4000円 ③月額8万3200円 ④月額6万2400円		
3	学童保育クラブ 補助員	中央学童保育クラブ、つるっこ学 童保育クラブ	①月16日＝若干名 ②月12日＝若干名	①月額8万4000円 ②月額5万400円		
4	児童厚生員	各子どもセンター(分館含む) ※勤務地の希望はできません。	月16日＝3人	月額19万2200円	1月24日	児童青少年課 ☎724・4097
5	子どもセンター支援員 ※希望の勤務地へ申し込 みをしてください。	子どもセンター①4館(ばあん、つ るっこ、ただON、まあち)②1館 (ばお)③2館(つるっこ、ただON)	①月16日＝10人 ②月8日＝1人 ③月4日＝2人	①月額5万7600円 ②月額2万8800円 ③月額1万4400円	1月27日	ばあん ☎788・4181 つるっこ ☎708・0236 ばお ☎775・5258 ただON ☎794・6722 まあち ☎794・7360 ※申し込み・問い合わせは16日からです。
6	子どもセンター補助員 ※希望の勤務地へ申し込 みをしてください。	子どもセンター①5館②5館また はばお分館③2館(ばあん、ばお)	①月16日＝7人 ②月8日＝11人 ③月4日＝2人	①月額11万7600円 ②月額5万8800円 ③月額2万9400円		
7	市民生活安全課 一般事務	市民生活安全課(市庁舎3階)	月12日＝1人	月額7万5600円	1月29日	市民生活安全課 ☎724・4003
8	広報課 一般事務	広報課(市庁舎4階)	月16日＝3人	月額19万2200円	1月28日	広報課 ☎724・2101
9	健康推進課 一般事務	健康推進課(市庁舎7階)	月16日＝1人	月額18万6000円	1月24日	健康推進課 ☎724・4236
10	図書館 一般事務(庶務)	中央図書館	月16日＝1人	月額19万2200円	1月28日	中央図書館 ☎728・8220
11	図書館 一般事務(図書館補助)	①さるびあ図書館、鶴川図書館、金 森図書館、木曽山崎図書館、鶴川駅 前図書館、忠生図書館 ②鶴川駅前図書館	①月4日＝24人程度 ②月4日＝3人程度	①月額3万1500円 ②月額1万2600円		
12	図書館 自動車運転補助員	さるびあ図書館	月12日＝1人	月額10万6950円		
13	自由民権資料館 学芸員	自由民権資料館	月16日＝2人	月額21万7000円	2月14日	自由民権資料館 ☎734・4508
14	町田市民文学館 ①学芸員 ②一般事務(司書)	町田市民文学館	月16日＝若干名	①月額21万7000円 ②月額19万2200円	1月28日	町田市民文学館 ☎739・3420
15	高齢者福祉課 ①一般事務 ②看護師	①高齢者福祉課(市庁舎1階) ②市内ふれあい館	①月16日＝2人 ②月16日＝2人	①月額19万2200円 ②月額22万3200円	1月28日	高齢者福祉課 ☎724・2141
16	教育センター スクールカウンセラー	市内配置校	月16日＝2人	月額25万4200円	2月3日	教育センター ☎793・2481

お知らせ

ダンボールコンポストも対象です 生ごみ処理機等購入費補助金制度

ご家庭の生ごみを減量したい、生ごみ処理機やたい肥を使いたい方は、生ごみ処理機等購入費補助金制度をご活用ください。本体購入金額の4分の3（上限2万円）を補助します。

なお、ダンボールコンポスト（セット販売のものに限る）も補助の対象となります。

申請方法や補助の条件等の詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

市内在住の方（各種条件有り）

3R推進課 ☎797・0530

生活支援団体補助金制度説明会

日常生活で軽度な支援を必要とする方へ訪問による生活援助を実施しており、補助金による助成を希望する、地域住民が中心となって活動する団体

2月5日（水）午後2時から

市庁舎

定員 50人（申し込み順）

1月29日までに直接または電話で各高齢者支援センターの生活支援コーディネーターへ（申し込みは1団体2人まで）。

※助成の基準や補助金については各高齢者支援センターへお問い合わせください。

高齢者福祉課 ☎724・2146

まちだ互近助クラブ説明会

これまで「地域活動団体型サービス」として実施していた制度を一部変更し、「まちだ互近助クラブ」として4月から実施します。

住民が主体となっていく、介護予防に役立つ活動（体操、運動、趣味の集まり、食事会等）の担い手となる団体

2月12日（水）午後2時～4時

市庁舎

定員 50人（申し込み順）

2月8日までに直接または電話で各高齢者支援センターの生活支援コーディネーターへ（申し込みは1団体2人まで）。

高齢者福祉課 ☎724・2146

催し・講座

家族介護者教室

市内在宅高齢者の家族介護者

2月10日（月）午後1時30分～3時30分

場 小川あんしん相談室

内容 笑いの体操とヨガの呼吸法を学び、脳活性化ゲームで参加者と交流

定員 20人（申し込み順）

電話で南第1高齢者支援センター（☎796・2789）へ。

高齢者福祉課 ☎724・2140

みんなでつくる

未来の場^{まちだ}16

企画政策課 ☎724・2103

町田駅周辺の公共施設を考えよう！

町田市公共施設マネジメントシンポジウム

現在、町田駅周辺の公共施設の複合化を検討しています。アンケートなどでいただいた皆様のご意見やアイデアを凝縮した「みんなのアイデアブック」をシンポジウムで公表します。

公共施設・公共空間の新しいあり方について、みんなでワクワクするようなアイデアを考えてみませんか。

2月11日（祝）午後2時～4時10分

生涯学習センター

①取り組み紹介「みんなのアイデアブック」～公共施設の再編について
②基調講演「公民連携をデザインする」③研究発表（テーマ「町田駅周辺の公共施設再編案について」）④パネルディスカッション「中心市街地に求められる公共施設・公共空間のより良いかたち」

②公共R不動産・菊地マリエ氏③大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校の学生④町田市中心市街地活性化協議会会長・大塚信彰氏 他

定員 150人（申し込み順）

2月6日までにイベントダイヤル（☎724・5656）またはイベシスコード191122Bへ。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課（✉mcity3270@city.machida.tokyo.jp）で受け付けています。



公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市廃棄物減量等推進審議会	1月22日（水）午後6時30分～8時30分	市庁舎2階会議室2-1	10人（申し込み順）	1月21日までに電話で環境政策課（☎724・4379）へ
町田市国民健康保険運営協議会	1月30日（木）午前10時～正午	市庁舎2階会議室2-1	3人（申し込み順）	1月24日までに電話で保険年金課（☎724・4027）へ
町田市都市計画審議会	2月3日（月）午前9時30分から	市庁舎3階第1委員会室（予定）	10人（申し込み順）	事前に電話で都市政策課（☎724・4247）へ
町田市長期計画審議会	2月3日（月）午後3時～5時	市庁舎2階会議室2-1	10人（先着順）	直接会場へ 企画政策課 ☎724・2103
町田市教育委員会定例会	2月7日（金）午前10時から	市庁舎10階会議室10-3～5	20人（申し込み順）	直接会場へ 教育総務課 ☎724・2172
町田市総合教育会議	2月10日（月）午前9時から	市庁舎10階会議室10-2～5		2月4日までに電話で企画政策課（☎724・2103）へ

町田市ホームページ

URL <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

パソコン版・スマートフォン版・モバイル版があります



ご意見ありがとうございました

町田市安全安心まちづくり推進計画

市民生活安全課 ☎724・4003

市では、「町田市安全安心まちづくり推進計画」の改定にあたり、皆様のご意見を募集しました。いただいたご意見は、計画改定の参考にさせていただきました。ご意見の概要と市の考え方をいくつかご紹介します。

○募集期間 2019年10月1日～31日

○応募者数 2人 ○意見件数 4件

ご意見の概要	市の考え方
昔と比べて、町田市は、治安の面でとても良くなっていると思う。町田市がより安全で安心できる街になるよう、これからもこの計画を進めていってほしい。	2018年の市内の刑法犯認知件数は、2915件で、2013年の計画策定当初から1325件減少しており、町田市の治安は着実に改善しています。今後も、本計画を着実に推進し、地域や警察署等の関係機関と連携を図りながら、より安全で安心できるまちづくりを推進してまいります。
町田駅周辺で、風俗店か何かのスカウトの人が、女性に声をかけている姿を目にすることがあるので、対策をしてほしいと思います。	悪質な客引きやスカウト行為につきましては、警察などの関係機関と対策を進めているところです。今後も、関係機関と連携のうえ、対策を強化してまいります。

詳細は、町田市ホームページで公表するほか、次の窓口でも資料を配布します。市民生活安全課（市庁舎3階）、広聴課・市政情報課（市庁舎1階）、男女平等推進センター（町田市民フォーラム3階）、木曽山崎連絡所、各駅前連絡所、各市民センター、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館

町田市安全安心まちづくり 推進計画を改定しました

市民生活安全課 ☎724・4003

市では、「町田市安全安心まちづくり推進計画」を2013年12月に策定し、安全や安心に関する事業を実施してきました。2016年12月の改定から3年が経過し、現在の治安情勢や社会環境に適合したものとするため、計画を改定しました。

冊子は、市政情報課（市庁舎1階）で販売しています（1冊100円）。なお、町田市ホームページでダウンロードもできます。

カワセミ通信156



町田市長 石阪丈一

シジュウカラ、ヤマガラ、メジロやコゲラなどの混群が里山や住宅地を巡ってくる季節になりました。

昨年末に小野路から下小山田にかけての里山を訪れました。カケス、ルリビタキやシロハラなど少し奥に入ったところで見かける鳥に出会うことができました。

我が家の小さな庭にも餌台を置いてヒマワリの種でシジュウカラなどを誘致（？）しています。

さて、これも昨年末ですが、小山地区に、待望の子どもクラブ（児童館）をオープンすることができました。2007年に相原地区に子どもセンター（大型児童館）の「ぱお」がオープンして以来、小山地域の市民の皆様からは、「ぱお」は小山地域からは遠い、小山地域にも、との多くの声をいただいてきました。

「さん」が、今度の小山子どもクラブの名前です。小山の子どもたちが「太陽（SUN）」「小山」「参加」「散歩」という思いを込めて名付けたそうです。1階の玄関を入ると、左にボルダリングの壁があり、それを登って2階に行くこともできます。

明るい日差しがいっぱいに入る乳幼児室では、飲食もできます。授乳室もあります。2階には大きめの部屋、遊戯室（プレイルーム）があり、卓球やダンスの練習などにも使えます。

楽器の練習ができる防音室も備えています。

子どもクラブは、鶴間・南町田地域に昨年オープンした「つみき」に続いて、この「さん」が市内5番目になります。2016年4月に町田地区の子どもセンター「まあち」が開館し、5つの子どもセンター（延床1500㎡程度）整備計画が完了しました。2017年度からは、規模としては子どもセンターの3分の1程度になりますが、子どもクラブの整備を進めています。

これからも、順次、子どもセンターが近隣にない地域に整備する計画で、この4月には、6番目の施設として三輪地域にオープンします。

子どもの居場所や保護者、特にお母さんのちょっと一休みができる場所などさまざまなニーズに、多様な施設を用意して、子育ての応援をしていきます。



子どもクラブ「さん」

👥

催し・講座

町田市農業祭表彰状授与式及び講演会

町田市農業祭農産物品評会及び宮農技術競技会で優秀賞を受賞された方の表彰授状授与式とFC町田ゼルビアの選手を、食事を通して支えている栄養士を講師にお招きし、講演会「食で選手を支える」を行います。

※18歳以上の方

📅・📍2月4日(火)、授与式＝午後2時～3時30分、講演会＝午後3時30分～4時30分

※講演会への参加はできません。

📍町田市民フォーラム

定50人(申し込み順)

📅1月17日正午～24日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス📍コード200117Gへ。

📍農業振興課☎724・2166

アレンジ上手で無駄なく調理！

🍴

使い切り料理教室

食材を上手に活用して、食品ロスを減らす方法を実践形式でお伝えします。今回は、子育て中の方向けにお子さんが食べやすいメニューを紹介し

※保育はありません。

📍市内在住で18歳以下のお子さんを育てている方

📅2月21日(金)午前10時～午後1時

📍町田市民フォーラム

📍クッキングスペースアミューズ主宰・峯岸照子氏

定20人(申し込み順)

費500円

📅1月17日正午～2月12日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス📍コード200117Fへ(申し込みは5人まで)。

📍3R推進課☎797・0530

容器包装の3Rについて、学んで、伝えてみませんか

3R市民リーダー育成講座

3Rの基本を学び、ゲーム・クイズ・寸劇などで、市民に楽しく3Rを伝える市民リーダーを育成する講座です。3Rの知識がない方でも大丈夫です。

※参加謝礼金の支給があります。

📍市内在住の全回参加できる方

📅①2月22日(土)午後1時～3時②2月29日(土)午後1時～3時③3月7日(土)午後1時30分～4時、全3回

📍①②市庁舎③町田市民ホール

📍(特)持続可能な社会をつくる元気ネット

定10人程度(抽選)

📅2月5日までに電話で3R推進課(☎797・0530)へ。

開催します

南西フォーラム

【オープンイノベーションの波に乘れ！～中小・ベンチャーの挑戦から学ぶ成功のセオリー～】

南西フォーラム(首都圏南西地域産業活性化フォーラム)は、地域の企業・大学・支援機関・行政機関が集い、中小企業の新技術・新製品開発や新分野への進出などにつながる情報を提供し、新たな連携を生み出す交流の場です。

今回は、「オープンイノベーション」をテーマに、国が進めるオープンイノベーション施策に関する基調講演や、町田新産業創造センター入居企業の(株)アジラなど2社が、大企業との具体的な連携事例を紹介し

ます。

講演会終了後には参加者同士の名刺交換会もあります(軽食も有り)。

📅・📍2月3日(月)、基調講演・事例紹介＝午後4時～6時20分、名刺交換会＝午後6時20分～7時30分

📍町田市民フォーラム

📍関東経済産業局産業技術革新課長・門田靖氏、(株)アジラ代表取締役・

木村大介氏、(株)スタックス代表取締役・星野妃世子氏

定150人(申し込み順)

📍参加申込書(チラシ裏面に有り、町田市ホームページでダウンロードも可)に記入し、FAXで南西フォーラム事務局(☎770・9077)へ。

※南西フォーラムホームページで申し込みもできます。

📍同事務局(さがみはら産業創造センター内)☎770・9119、町田市産業政策課☎724・3296

📄

普通救命講習会

📍市内在住、在勤、在学の18歳以上の方(高校生を除く)

📅2月15日(土)午後1時30分～4時30分

📍健康福祉会館

📍心肺蘇生法、AEDの使用方法、窒息の手当て、止血の方法等

※救命技能認定証を発行します。

定40人(申し込み順)

費1400円(教材費)

📅1月17日正午～2月5日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス📍コード200117Cへ。

📍保健総務課☎724・4241、町田消防署☎794・0119

【複数の事業者から給与を受給されている方】

2か所以上の事業所から給与の支払いを受けている方は、「主たる給与を受けている事業所」でまとめて特別徴収が行われます。原則として、前年特別徴収を行った事業所で特別徴収が行われ、前年特別徴収を行った事業所がない場合は、給与の支払金額が一番多い事業所で行うこととなります。ただし、事業所からの給与支払報告の内容等によって、原則どおりにならないこともあります。主たる給与を受けている事業所の指定を希望する方は、特別徴収を行う事業所を記入した「市民税・都民税申告書」を提出する必要があります。

【給与の他に所得がある方】

給与の他に所得(不動産所得や営業所得等)がある方は、原則として給与を受けている事業所で給与以外の所得に係る個人住民税についても、まとめて特別徴収が行われます。

給与以外の所得に係る個人住民税について、個人で納付する「普通徴収」を希望する方は、「確定申告書」または「市民税・都民税申告書」に普通徴収を希望する旨を記入していただく必要があります。

※この申告は毎年必要です。詳細は町田市ホームページをご覧ください。

【市民税・都民税の税額の試算】

町田市ホームページで市民税・都民税の税額の試算、申告書の作成ができます。2020年度分は、2月上旬に公開予定です。

👤

個人住民税の特別徴収にご協力をお願いします

給与所得のある方の個人住民税は、事業所(給与の支払者)を通じて、給与から差し引いて納付する「特別徴収」が原則となっています。

🐕

犬と楽しく暮らすための基礎講座

📍犬を初めて飼育する方、これから飼育を考えている方

📅2月20日(休)午後2時～4時

📍町田市保健所(町田庁舎)

📍犬の健康管理、しつけ、飼育マナー等を学ぶ

📍町田市獣医師会所属・芳賀寛典獣医師、町田動物愛護の会所属ドッグトレーナー・森本とも子氏

定40人(申し込み順)

📅1月17日正午～2月16日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス📍コード200117Eへ。

📍生活衛生課☎722・6727

未経験者応援プログラム

介護の入門的研修

介護に関する基本的な知識や技術を学ぶ研修です。

全課程を修了すると修了証が発行され、介護の資格研修(まちいきヘルパー養成研修、介護職員初任者研修など)の一部免除される場合があります。

※最終日に就労相談会を行います。希望者には、研修終了後も介護の仕事へのマッチングなど継続した就労支援を受けることができます。

町田税務署から

【確定申告書の作成・提出の会場は「ぽっぽ町田(地下1階)」です】

町田税務署内に申告書の作成会場はありません。

開設期間2月17日～3月16日(土・日曜日を除く、ただし2月24日、3月1日は開設)

受付時間午前8時45分～午後4時(提出は午後5時まで)

※会場が混雑している場合は、受け付けを早めに締め切ることがあります。

【税理士による無料申告相談】

申告相談日程は、【表2】をご覧ください。

【確定申告書の提出】

e-Tax(イータックス)での送信、郵送などでも提出できます。

※自宅からe-Taxで送信する場合は、本人確認書類の提示または写しの提出は不要です。

【平成29年分から、医療費控除の領収書が提出不要となりました】

領収書の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

※国税庁ホームページでダウンロードできます。

※医療費の領収書は自宅で5年間保存する必要があります(税務署から求められたときは、提示または提出しなければなりません)。

【財産債務調書の提出】

所得税及び復興特別所得税の確定申告書を出すのであればならない方で、2019年の総所得金額及び山林所得金額の合計額が2000万円を超え、かつ、2019年12月31日において、その価額の合計額が3億円以上の財産、またはその価額の合計額が1億円以上の国外転出特例対象財産を有する方は、「財産債務調書」を3月16日までに提出してください。

【国外財産調書の提出】

📍これから介護の仕事をしてみたい方等

📅2月18日、25日、3月3日、10日、17日、いずれも火曜日午前10時～午後4時、全5回

※18日は午後4時30分まで、10日は午後3時までです。

📍町田商工会議所

定30人(申し込み順)

📍研修申込書(町田市介護人材開発センターで配布、同センターホームページでダウンロードも可)に記載の必要事項を明示し、2月10日まで(必着)に電話、郵送またはEメールで町田市介護人材開発センターへ。

📍同センター☎851・9578(受付時間＝祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務課☎724・2916

📄

認知症サポーターステップアップ講座

📍認知症サポーター養成講座を受講した方

📅2月15日(土)午後1時30分～4時30分

📍わくわくプラザ町田

📍認知症の基礎知識の復習と、認知症の方とのコミュニケーションの取り方について実践的な事例で学ぶ

定45人(申し込み順)

居住者(「非居住者」の方を除く)で、2019年12月31日において、その価額の合計額が5000万円を超える国外財産を有する方は、「国外財産調書」を、3月16日までに提出してください。

【消費税の区分経理】

消費税確定申告書を作成するためには、仕入れや経費に軽減税率(8%)対象品目がある場合、税率ごとに区分して帳簿に記載する「区分経理」を行う必要があります。また、消費税の申告で仕入税額控除の適用を受けるためには、原則「区分経理」をした帳簿の保存が必要です。

【贈与税の申告も忘れずに】

2019年中に個人から土地、建物、現金、預貯金、株式、債券等の財産の贈与を受け、その財産の価額の合計が110万円を超える方や「相続時精算課税」を選択する方は、贈与税の申告が必要です。次のような場合も贈与税の課税対象となる場合があります。①無償で不動産や株式等の財産の名義を変更した場合②共同で不動産を購入し、購入資金の負担割合を超えた割合で持分の登記を行った場合③不動産や株式などを取得するために、父母などから資金を借り入れた場合において、その返済が「出世払い」などのように、実質的に贈与と認められる場合

【住宅取得等のための資金の贈与を受けた方へ】

2019年中に父母や祖父母など直系尊属から、住宅取得等のための金銭の贈与を受けた場合で、一定の要件を満たすときは、700万円(省エネ等住宅取得の場合は1200万円)までの贈与税の非課税制度を適用することができます。なお、住宅新築等に係る契約の締結日が2019年4月1日以降で、かつ、消費税の税率が10%であれば、2500万円(省エネ等住宅取得の場合は3000万円)となる場合があります。適用を受けるには、3月16日までに贈与税の申告書と添付書類を提出してください。

📅1月17日正午～2月11日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス📍コード200117Aへ。

📍高齢者福祉課☎724・2140

福祉サポートまちだ

【①高齢者・障がい者のための福祉法律相談】

法律に関する問題について、経験豊富な弁護士が分かりやすく相談に応じます。

📍市内在住の高齢者、障がいのある方、またはその家族や関係者

📅1月21日(火)、2月18日(火)、午後2時～4時30分、3月17日(火)午前9時～11時30分/1人30分程度

📍成年後見制度、相続、遺言、贈与、財産分与、権利侵害などの相談

【②親族後見人のための勉強会～後見業務初級講座】

「成年後見人等になったら初めに何をすればいいの?」「報告書の作成方法が分からない」など、普段の後見業務のワンポイントアドバイスや家庭裁判所への報告方法について、専門職後見人が分かりやすくお話し

します。

講義後は、親族後見人ならではの迷いや疑問等を参加者同士で話し合える座談会もあります(任意参加)。

📍親族後見人等をすでに受任してい

る方

📅2月15日(土)午後1時30分～4時30分

📍司法書士・岩崎紳之助氏

定30人(申し込み順)

📍町田市民フォーラム

氏名・電話番号を明示し、①電話またはFAXで②直接、電話またはFAXで、(社福)町田市社会福祉協議会福祉サポートまちだ(町田市民フォーラム4階、☎720・9461☎725・1284)へ。

📍福祉総務課☎724・2537

高次脳機能障がいの理解と支援について

医師が分かりやすくお話しする福祉講座です。

📍当事者、家族、支援者等

📅2月26日(火)午後6時～8時

📍市庁舎

📍東京慈恵会医科大学附属第三病院教授・渡邊修氏

定60人(申し込み順)

📍氏名(ふりがな)・電話番号・車いす等配慮の必要な方はその旨を明示し、2月21日までに電話またはFAXでひかり療育園(☎794・0733☎794・0772)へ。

📍

※市庁舎以外の会場では午前中の受け付けが混雑した場合、午後の受け付けになることがあります/添付書類に貼らないでお持ちください/各会場には税務署職員がいないため、確定申告の相談はできません/市庁舎以外の会場への車での来場はご遠慮ください/日曜日や振替休日に市庁舎へおいでの際は、南出入口からお入りください。

【表2】税理士無料申告相談日程

開催日	会 場	時 間
1月27日(月)、28日(火)	忠生市民センター	
1月29日(水)～31日(金)	南市民センター	午前9時30分～11時30分、午後1時～3時30分
2月3日(月)～5日(水)	鶴川市民センター	
2月6日(木)、7日(金)	堺市民センター	

※小規模納税者の所得税、復興特別所得税・個人消費税、年金受給者及び給与所得者の所得税、復興特別所得税の申告書(土地、建物及び株式等の譲渡所得がある場合を除く)を作成し、提出できます/前年の申告書等の控えや源泉徴収票など申告に必要な書類、筆記具、計算器具、印鑑及びマイナンバーに係る本人確認書類(マイナンバーカードまたは通知カードなどの番号確認書類及び身元確認書類)の写し等を持参してください/混雑状況等により、受け付けを早めに終了する場合があります/会場は混雑します。ID・パスワード方式を利用したご自宅からのe-Tax申告がおすすです/車での来場はご遠慮ください。

税についての作文・税の標語・税に関する絵はがきコンクール・税の書道展 合同表彰式が行われました

市では、租税教育の推進のため、市内の小・中学生から「税についての作文」「税の標語」「税に関する絵はがきコンクール」「税の書道展」の作品を募集し、表彰を行っています。

昨年11月26日に表彰式が行われ、町田市長賞が選ばれました。

○作文 「税金と自分」 山口颯さん(小山中学校)

○標語 「消費税 未来へ続く 第一歩」 石崎凜さん(小山中学校)

○絵はがき 定井南さん(町田第三小学校)

○書道 谷口るかさん(町田第三小学校)

📍納税課☎724・2121



催し・講座

まちだの体力向上プロジェクト

対市内在住、在勤、在学の50歳以上の方

日①2月5日(水)午後2時30分～3時30分②2月12日(水)午後2時30分～3時30分③2月18日(火)午前10時30分～11時30分④2月25日(火)午前10時30分～11時30分

場南市民センター

内①脳リフレッシュ体操～脳トレを取り入れた楽しい体操②懐メロエアロビクス～テンポの良い懐かしの曲に合わせて楽しく体を動かす③のびのび体操&ストレッチ～懐かしい曲に合わせて行う運動④コアチューニング～姿勢改善やお腹回りのシェイプアップにも効果的な運動

講東京体育機器(株)・児玉絹代氏

定各40人(申し込み順)

費100円(保険料)

申1月21日正午～2月2日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス**コード**①200121A②200121B③200121C④200121Dへ。

問スポーツ振興課☎724・4036

食品衛生実務講習会(地区別)

対食品衛生責任者及び食品関係営業者

日・場1月29日(水)=堺市民センターホール、2月4日(火)=南市民センターホール、18日(火)=鶴川市民センターホール、27日(木)=忠生市民センターホール、3月9日(月)、25日(水)=町田市民フォーラムホール

※いずれも時間は午後2時～4時(受け付けは午後1時45分から)です。

内食品衛生に関する最新情報

問生活衛生課☎722・7254

男女平等推進センター

女性のための就職準備セミナー

【ビジネスメイクセミナー&面接対策】

自信を持って選考に臨めるような、自分を引き立てるメイクを学ぶとともに、再就職の際に役立つ面接時のマナーや心構え、質問の答え方など、実践を交えてお伝えします。

対就職を考えている女性

日2月14日(金)午前10時～午後3時15分

場町田市民フォーラム

講(一社)日本ビジュアル支援協会、ハローワーク町田マザーズコーナー職員

定24人(申し込み順)

申1月16日正午～2月6日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス**コード**200116Cへ。保育希望者(6か月以上の未就学児、申し込み順に8人)は2月2日までに併せて申し込みを。

問男女平等推進センター☎723・2908

町田ファミリー・サポート・センター
子育てのお手伝いを
してみませんか

【保育サポート講習会】

受講後、同センターの援助会員(有償ボランティア)として登録し、活動していただきます。

対市内在住の保育サポートができる満20歳以上の方

※妊婦の方は、安全のため受講をご遠慮ください。

日・内2月4日(火)、午前10時～正午=入会説明会、午後1時～3時=保育の心、5日(水)、午前10時～正午=子どもの食事、午後1時～3時=心・体の発達と病気、6日(木)、午前10時～正午=子どもの発達と遊び、午後1時～4時

=普通救命講習

※初日に、会員証に貼付する写真(縦3cm×横2.5cm、裏面にボールペンで記名、6か月以内撮影)をお持ちください。

場町田市民フォーラム

費1400円(普通救命講習の教材費)

申1月28日までに電話またはFAXで同センター(☎703・3990FAX732・3193)へ。保育希望者(3歳以上の未就学児、各4人〔入会説明会を除く〕、全回受講者優先)は併せて申し込みを。

※講習会の詳細は、同センターへお問い合わせください。

問子育て推進課☎724・4468

女性のお仕事応援セミナー

知っておきたい社会
保険や税金のこと

扶養の範囲内での働き方や、フルタイムでの働き方など、それぞれの生活環境に応じた働き方を考えるセミナーです。給与額から手取り額が分かる計算方法等もお伝えします。※セミナー終了後に、清掃や配膳などの補助業務から始められ、無資格・未経験でできる介護の仕事の相談登録会を行います。

対市内在住で介護の仕事に関心のある女性

※お子さん連れでの参加もできます。

日2月6日(木)午前10時～正午

場市庁舎

講やまだ社会保険労務士事務所所長・山田隆司氏

定20人(申し込み順)

申1月31日までに電話で町田市介護人材開発センターへ。

問同センター☎851・9578(受付時間は祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務課☎724・2916

消費生活センター～ホール講演会

元気に生活するための
食生活と健康の留意点

対小学生以上の方

日2月29日(土)午後1時～3時

場町田市民フォーラム

内食生活と健康の関係、健康食品やサプリメントに頼らない食生活のあり方について学ぶ

講首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授・篠田粧子氏

定188人(申し込み順)

申2月18日までにイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス**コード**200110Pへ。親子室(1歳未満児と保護者、申し込み順に6人)、保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に8人)は併せて申し込みを(親子室の利用希望者は電話のみ)。

問同センター☎725・8805

参加者募集

木こり応援隊

北部丘陵の里山環境を整備するため、樹林地の下草刈り、竹の伐採及び伐採した樹木の枝落としをしていただける方を募集します。

作業後は、小野路宿里山交流館で昼食を取りながら地域農業者と交流します(飲食代は自己負担)。※このイベントは保険未加入です。加入希望の方は各自で加入をお願いします。

対20歳以上の方

日・内2月15日(土)、作業=午前9時30分～午後0時30分、交流会=午後1時～2時ごろ、集合は農業研修農場駐車場(小野路町281)

定20人(申し込み順)

申1月17日正午～31日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシス**コード**200117Bへ。

問農業振興課☎724・2166

高ヶ坂・成瀬地区とつくし野地区における

小型乗合交通の実証実験運行を実施

問交通事業推進課☎724・4260

市では、地域組織、交通事業者と協働し、道路が狭いことや採算が見込めないことなどから、これまで路線バスが運行されてこなかった「交通空白地区」の解消に向けた取り組みを行っています。

その一環として、高ヶ坂・成瀬地区とつくし野地区で、タクシー車両を用いた小型乗合交通の実証実験運行を行います。

【交通空白地区】

「町田市便利なバス計画」の中で定めた、最寄りの鉄道駅までの距離が300mよりも遠く、かつ最寄りのバス停までの距離が250mよりも遠い地域を指します。

【小型乗合交通】

交通空白地区と、バス停や鉄道駅といった最寄りの交通結節点の間を、タクシー車両など、バスよりも小さい車両を用いて運行する、乗合型の交通です。

【実証実験運行】

実際の地域ニーズや事業性などを検証するため、短期間の運行を実験的に実施するものです。

【概要】

○**運行経路** 下図のとおり

○**運行期間** 2月3日(月)～3月31日(火)の月～金曜日(祝休日を除く)

○**運賃** 200円(現金払いのみ、小児及び障害者手帳保持者も同一額)

○**事業名称** 高ヶ坂・成瀬地区=「さくら号」、つくし野地

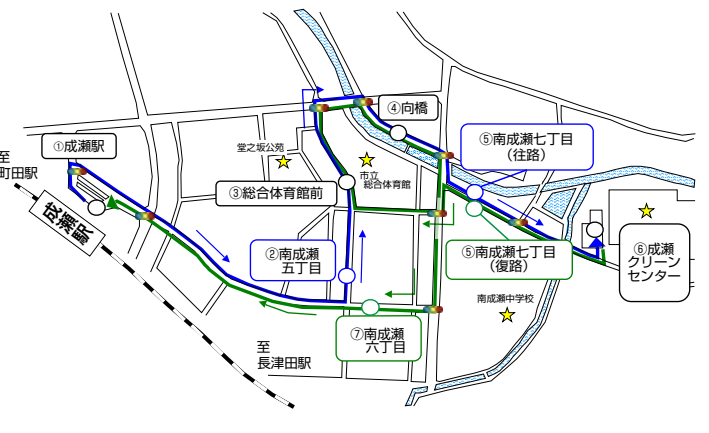
区=「つくし野くるり」

○**運行本数** 高ヶ坂・成瀬地区=往路・復路ともに1日8便、つくし野地区=南ルート・北ルートともに1日8便

○**運行事業者** 高ヶ坂・成瀬地区=神奈中タクシー(株)、つくし野地区=飛鳥交通カンツリー(株)

高ヶ坂・成瀬地区小型乗合交通実証実験運行
「さくら号」運行経路図

往路:①→②→③→④→⑤→⑥(約12分)
復路:⑥→⑤→③→④→⑦→①(約14分)



※運行時刻等の詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

つくし野地区小型乗合交通実証実験運行
「つくし野くるり」運行経路図

北ルート:①→②→③→④→⑤→①(約13分)
南ルート:⑥→⑦→⑧→⑨→⑩→①(約15分)



さがまちカレッジ 講座受講者募集

詳細は講座案内チラシ(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布)をご覧ください(さがまちコンソーシアムホームページでダウンロードも可)。

【大人の食育Ⅲ～アンチエイジングのための料理教室】

アンチエイジングをテーマに、健康になる知識と調理のコツを学び、アンチエイジングに効果的なオリジナルの献立を調理します。

日3月5日、12日、いずれも木曜日午後1時～4時、全2回

講相模女子大学短期大学部非常勤講師・西村かおる氏、管理栄養士・張替泰子氏、関根江美子氏

定20人(抽選)

費4000円(材料費含む)

【美ってなんだろう?～美学の世界へご招待】

美学という学問世界から美の伝統的・基礎的な考え方を学び、自分自身の感性を磨く手がかりを探ります。

対15歳以上の方(中学生を除く)

日3月6日(金)午前10時～午後0時10分

講女子美術大学芸術学部非常勤講師・内野博子氏

定30人(抽選)

費1200円

【日本画の材料と文化に親しむ～小作品を作ってみましょう】

絵巻の1場面を写し取り、日本画の材料を使って小作品を制作します。日本画初心者向けの講座です。

対15歳以上の方(中学生を除く)

日3月7日(土)、8日(日)、午後1時～4時

講女子美術大学芸術学部非常勤講師・木村みな氏

定12人(抽選)

費6000円(材料費含む)

◇

場町田市生涯学習センター

申講座案内チラシ裏面の受講申込書に記入し、1月31日まで(必着)に、郵送またはFAXでさがまちコンソーシアム事務局へ(さがまちコンソーシアムホームページで申し込みも可)。

問事務局☎747・9038、町田市生涯学習センター☎728・0071

芹ヶ谷公園の

新しい取り組みが始まります!

問企画政策課☎724・2103



7月に芹ヶ谷公園全体を活用する大規模実証実験を予定しています。そこで、たき火を囲みながら、これからの公園の活用を考える作戦会議「FIRE MEETING #0」を開催します。お気軽にお立ち寄りください。

また、大規模実証実験の詳細は、今後の本紙等でお知らせします。

対公園の活用に取り組みたい方

日1月26日(日)午後2時～4時30分(雨天中止)

場芹ヶ谷公園多目的広場

町田市文化プログラム まだ見たことのない光・幻想公園

芹ヶ谷公園の原風景である“光・せせらぎ”をキーワードに、桜美林大学芸術文化学群との共催でライトアップイベントを開催します。また、当日は相原にぎわい創生プロジェクトの協力のもと、相原地域の竹を用いた竹灯籠等のオブジェが公園を彩ります。

日1月25日(土)、26日(日)、午後4時30分～6時
※荒天時は、実施時間の短縮や中止の場合があります。詳細は町田市ホームページをご覧ください。

場芹ヶ谷公園管理事務所前～大池付近

問文化振興課☎724・2184



高齢者のための所得税、市・都民税の控除

問高齢者福祉課☎724・2141

【高齢者の障害者控除】

介護保険の要介護1以上の認定を受けている65歳以上の方が一定の要件を満たす場合に、障害者控除対象者の認定を行っています(要申請)。その場合、身体障害者手帳等の交付を受けていない方でも税控除の対象となります。

また、手帳等で普通障害者控除の対象であっても、特別障害者に該当する場合があります。詳細はお問い合わせください。

※認定終期が記載されていない障害者控除対象者認定書をお持ちの方は、お体の状態に変化がなければ翌

年以降も有効のため、申請は不要です。

【おむつに係る費用の医療費控除】

傷病等のため6か月以上寝たきりの方のおむつ費用は、医師が治療に必要と認めた場合に発行する「おむつ使用証明書」を添付することにより医療費控除の対象となります。

2年目以降の申告では、要介護認定時の「主治医意見書」または「町田市おむつに係る費用の医療費控除主治医意見書確認書」(要申請)で要件の確認ができる場合は、「おむつ使用証明書」の代わりにすることができます。

生涯学習センター

震災から10年「星に語りて」映画上映会

2011年3月11日の東日本大震災で被災した障がいのある人の状況と支援者の活動を描いた映画です。

日2月11日(水)午前10時～正午

場同センター

定158人(申し込み順)

申1月15日午前9時から電話で同センター(☎728・0071)へ。

多摩郷土誌フェア

多摩地域の郷土・歴史・文化財・自然等に関するさまざまな書籍を展示販売します。

日1月18日(土)午前10時～午後5時、19日(日)午前10時～午後3時

場立川市女性総合センターアイム1階ギャラリー(立川市曙町2-36-2)

※駐車場はありません。

問生涯学習総務課☎724・2554

町田市民文学館～保育付き紙芝居上演会

紙芝居・大人の時間

大人のための紙芝居です。

育てよう 歴史を守る 防火の心

文化財消防演習を実施します

問消防演習について＝町田消防署☎794・0119、文化財の保護について＝生涯学習総務課☎724・2554

毎年1月26日は文化財防火デーです。文化財は、未来に残さなければならない市民の大切な財産です。この度、文化財を火災から守るための演習を実施します。なお、演習中は建物内の見学はできません。

※天候等により中止の場合があります。

日1月26日(日)午後2時から

場村野常右衛門生家(野津田公園内)



昨年の演習は圓成寺で行われました

地域センターを学割料金で利用できます

問市民総務課☎724・4346

4月1日から、各市民センター及び各コミュニティセンターのホール・音楽室・会議室などが、夜間時間帯(午後5時30分～10時)に限り学割料金(半額)でご利用いただけます。学習やサークル活動などにぜひご利用ください。

なお、学割料金での利用を希望する方は、各施設の窓口で学生証を提示してお申し込みください。

※詳細は各施設へお問い合わせください。

対市内在住、在学の18歳以上の大学生等

市内事業者のアイデアが光る商品が大集合!

トライアル認定商品交流展2020

問産業政策課☎724・3296

市では、市内事業者が開発した新規性が高く優れた商品を町田市トライアル発注認定商品として認定しています。

この度、2019年度に認定した5社を始めとする認定事業者10社(予定)が、認定商品や事業内容をプレゼン及び展示で紹介する「トライアル認定商品交流展2020」を開催します。販路拡大や情報収集・交換など、新

たなビジネスチャンスのきっかけとしてぜひご参加ください。

日1月28日(火)午前9時30分～11時30分

場市民協働おうえんルーム(市庁舎2階)

対認定事業者による商品及び事業の紹介、市及び産業振興機関からの制度紹介、参加者同士の交流セッション

👥

催し・講座

市立博物館出張講座～工芸美術を体験しよう

市民センターでやきもの体験

【スープ皿を作ろう】
型と粘土ひもを使って、口径16cmのスープ皿を1人1点作ります。講師

が釉掛け・焼成し、約1か月後に完成品を参加者に着払いで郵送します。
対市内在住、在勤、在学の方(小学4年生以下は保護者同伴)
※保護者は見学のみも可。
日2月9日(日)午後2時～4時
場小山市民センター
講kamakura山陶芸工房・檀上尚亮氏
定30人(申し込み順)

費1000円(送料別)
申1月16日正午からイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード200116Aへ。
問市立博物館☎726・1531

忠生公園
定例自然観察会
【冬の野鳥観察】
双眼鏡やフィールドスコープを使

って冬の野鳥を観察します。
日2月2日(日)午前8時～10時(雨天中止)
場同公園
※集合は同公園自然観察センター(忠生がにやら自然館)です。
定15人(申し込み順)
申1月20日午前9時から直接または電話で同公園(☎792・1326)へ。

市民の広場

「市民の広場」は、市民の皆さんの交流や、仲間づくりを応援するコーナーです。
サークル活動のイベントをお知らせする「おいでください」のコーナーと、会員募集を掲載する「仲間」があります。
※活動内容の確認やトラブルの解決は、当事者間でお願いします(市は関与していません)。また、各会場へのお問い合わせはご注意ください。
※市民サークルに関する情報は🔍まちだ施設案内予約システム

検索

【コーナー掲載の申込方法】
●必ず「掲載ルール」をご覧ください。
●おいでください：毎月15日号です。掲載された場合、次は3か月後以降に申し込みます。申込期間＝掲載したい月の前月の1日～20日
●仲間：年2回掲載で、次回は5月15日号です。次回申込期間＝2月15日～4月20日
申込用紙と掲載ルールは広報課(市庁舎4階)で配布しています(町田市ホームページでダウンロードも可)。

市HP

市民の広場

検索

おいでください 特定の期日に行うイベント

催 し 名	日 時	会 場	費 用	連 絡 先	備考(対象等)
まちだ歌声の会主催 お茶とクッキーのある歌声	1月17日📅🕒1時30分開演	町田市民ホール第4会議室	1000円	まちだ歌声の会・菅☎729・1845	2月1日📅、3月23日📅予定
第59回小中学生書初展	1月18日、19日🕒9時～🕒4時30分	町田市民ホール	無料	齊藤☎725・2367	4階ギャラリーで開催
令和2年新春太極拳を楽しむ会	1月18日、28日🕒1時～3時	和光大学ポプリホール鶴川	無料	ポプリ太極拳・青木☎735・7468	どなたでも 初心者歓迎
ナンパ歩き講習 健康長寿の歩き方、日本古来歩き	1月19日📅🕒1時～3時	町田市民フォーラム4階	無料	高橋英雄☎090・1200・0798	
哲学カフェまちだ～聞き対話(たいわ)話し対話!	1月21日🕒10時～🕒	生涯学習センター他	無料	酒井☎070・3899・8627	気楽においで下さい
ピアノのある方、認知症予防にピアノ始めませんか	1月22日🕒1時から	生涯学習センター音楽室	500円	須佐☎722・3499 要予約	経験は問いません
泉水川柳会 楽しい川柳会です お気軽に	1月22日📅🕒1時30分～3時30分	わくわくプラザ町田3階	無料	大久保☎080・1143・0777	毎月1回開催しています
くるみ会ダンスパーティー(ミキシング有)	1月26日📅🕒1時30分～4時	木曽森野コミュニティセンター	500円	北村☎090・3232・7327	お待ちしております
荒谷俊治名誉市民記念まちだ・みんなのコンサート	1月26日📅🕒1時30分	町田市民ホール	2000円	町田市合唱連盟☎736・4271	
時代小説読み語り、乙川優三郎著「うつしみ」	1月26日📅🕒2時(開場1時30分)	中央図書館6階ホール	500円	池内☎070・2816・6672	予約不要です。お楽しみに
大河ドラマに因んで「明智光秀の謎の生涯に迫る」	1月26日🕒3時～4時45分	町田市民文学館	500円	三嶋培夫☎722・5677	お気軽にどうぞ
シュガーレディ 女性だけのラテンダンス講習会	1月27日📅🕒1時から	木曽森野コミュニティセンター	無料	上林☎792・1600	ラテンプロ指導
新春・ひまわり体操	1月29日📅🕒10時～11時30分	鶴川市民センター和室	無料	大野☎734・3953	どなたでも
朗読会花いかだ発表会 良い本が揃いました	1月29日📅🕒2時から	中央図書館6階ホール	無料	田中敏雄☎727・0661	入場は直接会場へ
うたしあの会 みそづくり 大豆 麴 自然農法産	2月2日📅🕒1時30分～4時	鶴川市民センター第2会議室	2000円	久保☎090・5419・4637	
健康麻雀	2月4日📅🕒9時～🕒3時30分	町田市民ホール	1000円	吉原☎090・2656・7711	お気軽に参加下さい
リベラトゥール弦楽合奏団第15回定期演奏会	2月9日📅🕒2時開演	和光大学ポプリホール鶴川	1000円	川原☎795・0489	当日券1500円
多摩アレルギー子の会	2月16日📅🕒10時～🕒	小山市民センター和室	300円	中尾☎797・6766	お子様連れ大歓迎!!
鈴木まもる講演会「絵本と鳥の巢の不思議」	2月22日📅🕒1時30分～4時30分	中央図書館6階ホール	500円	清水☎799・0467 要申込(チラシ参照)	各図書館にチラシあり

情報コーナー

●八王子年金事務所～老齢年金を受けている方に源泉徴収票を送付します
雑所得として所得税が課税される老齢年金等を受けている方へ、1月中旬から、2019年分として支払われた年金額と年金から控除された源泉徴収税額等を記載した「2019年分公的年金等の源泉徴収票」をお送りします。なお、障害年金や遺族年金は非課税所得のため、源泉徴収票は送付されません。複数の年金を受けている方や、公的年金以外に給与所得がある方等は、確定申告をする際に源泉徴収票が必要ですので大切に保管してください／紛失した場合等は再発行ができます🔍ねんきんダイヤル☎0570・05・1165、050から始

まる電話の方＝☎03・6700・1165、同事務所☎042・626・3511
●八王子都税事務所～点字で課税の内容をお知らせします
東京都主税局では、納税通知書の内容を点字でお知らせしています。対象となる税金は、個人事業税、自動車税種別割です。ご希望の方は、2月28日までにご連絡ください。令和2年度分から点字のお知らせを同封します🔍東京都主税局総務部総務課相談広報班☎03・5388・2925
●東京労働局～労働基準法改正のお知らせ
4月1日から、中小企業に対する時間外労働の上限規制が施行されます。時間外労働の上限は、原則として、「月45時間」「年360時間」となり、臨時的な特別の事情がなければ、これを超えることはできなくなりま

す。臨時的な特別の事情があり、労使が合意する場合でも、時間外労働は年720時間以内、時間外労働と休日労働を合わせて月100時間未満かつ2～6か月の平均を80時間以内とす

る必要があります。詳細は、東京労働局ホームページをご覧ください🔍同局労働基準部監督課☎03・3512・1612、東京働き方改革推進支援センター☎0120・232・865

子どものイベントカレンダー

詳細は、お問い合わせいただくか、町田市ホームページまたはまちだ子育てサイトをご覧ください。

●子どもセンターただON☎794・6722
【ただONパーティー6】
子ども委員会「T・H・D!!!」と地域の方々を中心に開館6周年を祝う楽しいイベントを行います📅1月26日(日)午前10時～午後3時(午後3時以降は閉館)📍遊びコーナー、簡単工作、模擬店(有料)、和太鼓や大道芸などのステージ発表等／駐車場は利用できません
●大地沢青少年センター☎782・

3800
【親子ピザクッキング】
石窯・ドラム缶窯を使ってピザを作ります／石窯・ドラム缶窯の個人利用が可能になる講習会ではありません📍市内在住、在学の小・中学生とその保護者📅2月2日(日)午前10時～午後2時📍同センター／JR横浜線相原駅西口～同センター間の無料送迎バスを運行します📍30人(申し込み順) 費1人500円📅1月16日午前9時から電話で同センターへ

暮らしに関する相談

市HP

暮らしに関する相談

検索

名 称	日 時	対 象	申し込み等
①法律相談	月～金曜日 (27日～31日を除く)	市内在住の方	前週の金曜日から電話で予約 ※1月24日は予約受付を行いません。次回分は1月31日から受け付けます。
②交通事故相談	15日、22日、29日(水)	市内在住の方	相談日の1週間前から電話で予約
③人権身の上相談(人権侵害などの問題)	17日、24日(金)		電話予約制(随時)
④国税相談	21日(火)		電話予約制(次回分まで受け付け)
⑤不動産相談	28日(火)		
⑥登記相談	16日(木)		
⑦行政手続相談	23日(木)		
⑧少年相談	28日(火)		事前に電話で八王子少年センター(☎042・679・1082)へ
⑨電話による女性悩みごと相談(家庭、人間関係、女性への暴力、LGBT等)	月～土曜日 (祝休日、第3水曜日を除く)	市内在住、在勤、在学の方	電話で男女平等推進センター相談専用電話(☎721・4842)へ ※法律相談有り＝要予約 電話で消費生活センター相談専用電話(☎722・0001)へ ※来所相談、電話相談ともに随時受付 ※土曜日は電話相談のみ
⑩消費生活相談	月～土曜日 (祝休日を除く)		
⑪空家に関する相談 (弁護士・税理士・宅地建物取引士)	27日(月)	市内に家屋を所有の方 (空家・居住中問わず)	前週の水曜日午後4時までに、電話で住宅課(☎724・4269)へ ※第2・4月曜日(祝休日の場合は火曜日)に実施／第4月曜日は税理士も同席

昭和薬科大学と 「健康的に暮らせる持続可能なまちの実現」に向けて まちづくりの推進協定を締結

問都市政策課 ☎724・4248

市は、昨年12月25日に昭和薬科大学と「町田市・昭和薬科大学 健康的に暮らし続けられるまちづくりの推進に関する協定」を締結しました。この協定は、人材交流や健康づくり、地域協働等に連携して取り組み、学生の人材育成及び地域への愛着醸成と地域の活性化を図るものです。

【今後予定している取り組み】

○薬学を通じた市民の健康及び福

祉の増進を図るための学習・意識啓発の機会創出

○薬学とまちづくりの相互連携による、子育て推進・健康づくりに資する啓発・交流活動等の促進

○健康づくりをテーマとした地域と大学との連携による新しい研究プロジェクト等の実践

○学生が地域に愛着を持ち、地域内において、学生と地域住民との交流を促進するための取り組み



左から石坂市長、昭和薬科大学学長・山本恵子氏

【記念イベント】 クスリの不思議を知ろう～ 昭和薬科大学がやってきます！

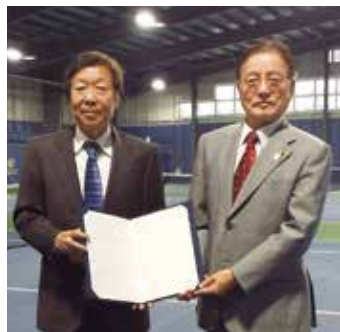
昭和薬科大学の研究成果や、同大学と市が連携して取り組んできた身近な薬学情報を分かりやすく市民に伝える取り組み事例などを、パネル展示します。また、「小さな薬草園」コーナーや、白衣や保護メガネを着け研究者になって写真撮影ができる体験スペースも設置します。

☎1月27日(月)～31日(金)、午前8時30分～午後5時

場多目的スペース(市庁舎1階)

町田ローンテニスクラブと 「災害時等における施設提供に関する協定」 を締結

問保健総務課 ☎724・4241



左から町田ローンテニスクラブ CEO・渋谷武己氏、石坂市長

市は、昨年12月17日に、町田ローンテニスクラブと「災害時等における施設提供に関する協定」を締結しました。この協定は、地震・風水害等の災害発生時に、市が応急対策活動等を円滑に進めるための施設を確保する取り組みの一環として締結しました。

今後、災害等で他市からの派遣職員や医療関係者の宿泊施設及び救援物資の集配施設等が不足した場合に、同クラブの施設を提供していただきます。

開催します

問児童青少年課 ☎724・4097

ユニセフ子どもにやさしいまち世界サミット 2019 報告会

昨年10月15日～18日にドイツ・ケルンで開催された同サミットに参加した、市内在住の中学1年生の海野愛乃さん、高校2年生の立本浩大さんによる報告会を行います。

☎1月28日(火)午後4時～5時

場市庁舎

内ユニセフCFCI(子どもにやさしいまちづくり事業)の概要、サミット参加者によるパネルディスカッション
パネリスト サミットに参加した中学生・高校生 他



サミットの様子

定20人(申し込み順)

申1月15日午前10時から電話またはEメールで児童青少年課(☎mcity4130@city.machida.tokyo.jp)へ。

町田のアスリートが大活躍！

市内在住の本玉真唯さん(テニス)と水田光夏さん(射撃)が昨年12月16日に、競技成績等の報告のため、市役所を訪れました。

問スポーツ振興課 ☎724・4036

本玉真唯さん

三菱 全日本テニス選手権94thで初優勝

昨年10月26日～11月3日に有明コロシアム・有明テニスの森公園で開催された「三菱全日本テニス選手権94th」に、本玉真唯さんが出場し、初優勝しました。

本玉さんは、同大会について「今大会はプレッシャーと体調不良、手首のけがの中での試合でした。体力的にも精神的にもつらかったのですが、コーチや家族、周りの方の支えがあっ



本玉真唯さん

て最後まで諦めずに戦い、努力が実りました」と話されました。また、今後の目標について「全日本選手権2連覇とグランドスラムに出場するため次の大会に向け頑張りたい」と語られました。

水田光夏さん

東京2020パラリンピック射撃代表に内定

昨年10月12日～18日にオーストラリア・シドニーで開催された「2019年WSPS世界選手権」に、桜美林大学4年生の水田光夏さんが出場し、東京2020パラリンピック射撃の、代表選手第1号に内定しました。また、水田さんは昨年11月に行われた全日本選手権でも優勝しました。

水田さんは、この内定について「内定が分かったときは、ほっとしました」と心境を語られました。

また、今後の目標について「自己ベストを常に更新していくことを目標に頑張りたい」と語られました。



水田光夏さん

関東ボッチャ選手権 東京大会が開催されます

問オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 ☎724・4442

ボッチャとは、重度の脳性まひがある方や四肢重度機能障がいのある方のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

同大会は、日本選手権に次ぐ関東1都6県の代表選手による東ブロック最大の大会です。障がいの程度により6つの競技区分に分かれて行われます。

東京代表選手として、市内在住の廣田卓未さんが出場するほか、東京2020パラリンピック競技大会の代表選出が期待される選手も出場予定です。ぜひ会場においでください。

応援タオルとバッグのプレゼントもあります(数に限り有り)。

☎1月25日(土)午前10時～午後6時、26日(日)午前9時30分～午後4時

場市立総合体育館メインアリーナ

※アリーナ内での観覧もできます。土足厳禁のため、上履きを持参してください。



廣田卓未さん